令和６年　７月の保育園だより

坂みみょう保育園

保護者アンケートより

土曜日の行事は仕事のため参加しにくいという保護者の皆様の声もあるため、給食参観と試食会を平日開催としてみました。参加者数は半数でしたが、たくさんのご意見、ご感想をありがとうございました。

給食参観・試食会(6／19・水)について

- 普段どのように食事をしているのかが気になっていたので、お友だちと楽しそうに食事をしていて安心しました。（1歳児）
- 家では甘えて食べさせてしまうのですが、保育園では一人でちゃんと食べておかわりまでしていたので　びっくりしました。家でもお椀を手で支えながら食べる練習をしたいと思います。(2歳児)
- 実際の量が分かったり、家では食べない食材を保育園では食べていたりと、集団の力＆先生方の丁寧な関わりで成長させていただいていると感じました。(年少児)
- 楽しく食べている様子が見られたり、家では使わないはしも使ったりしていて驚きました。ご飯をおにぎりで出すことが多かったのですが、お茶碗に米粒が残るのをきれいに食べられるよう家でも工夫して出すようにします。(年中児)
- ただ給食を食べるだけでなく、献立（ひらがな）を読んだり、姿勢を整えたり、箸を正しく持つ、自分で食べる量を調節する等自立に向けてのいろいろな工夫がありました。食べる量も多く、家では食べようとしないおかずも美味しそうに食べていて、食べることが好きになってくれることは親としても嬉しいです。(年長児)
- 試食会で、子ども達と同じものを食べてみて、思っていたより薄味で、味付けの参考になりました。お味噌汁もいりこと昆布で出汁を取ってあるとのことなので、幼児にもみそ汁の提供が増えると嬉しいです。ひじきがサラダになるんだと新しい発見でした。給食室からのビデオ映像やクイズもあり大変参考になりました。出汁をとった後のふりかけは甘みがあり美味しかった。(参加者より)

『学びへ向かう意欲』

～ご家族の支えの中で～

日々のあそびからつくりあげた運動会後も幼児クラスの子ども達は、〝毎日運動会ごっこ？〟。体験したことをもとに、園庭では異年齢が入り乱れて、自分の身体が思いどおりに動くことを楽しんでいるかのように、あそびを展開しています。

ご家族の皆様やご来賓の皆様と一緒に楽しんだ運動会という行事が、ご家族とのつながりを実感し自信となったり、新しい遊び方の工夫が見られるようになったり、グループでルールを決めて遊んだり、異年齢で教え合ったりするなど、協同的なあそびにつながるコミュニケーション能力が、運動的なあそびの中でも育まれているのが分かります。

園庭の築山を登ったり、駆け下りたりしながら見つけた大きな穴。年中さん二、三人が集まってきて、子ども用のスコップでその穴をどんどん大きくしています。ステンレス製のシャベル(大人用より一回りサイズの小さいタイプ)を出してみると、「ぼくもしたい！」「わたしにもかして！」と取り合いになるほどの大人気。お互いに交渉しながら交代で使うことにした年中さんは、自分なりの掘り方を工夫し、だんだん深い穴になっていく様子を見ながら、「こっちの方がよく掘れる！！」と新しい用具の機能を大発見して満足そうでした。

その様子をじっと見ていた年少さんが、「ぼくにもやらせて！」と無理やりシャベルを取ろうとすると、「順番って言ったじゃん！」と注意され、少ししょんぼりしていました。しばらく傍に在ったカラーボックスの上に、ちょこんと座り「1，2・・・。」10まで小さな声で数えていると年中さん達の方もあっさりとシャベルを手渡し、受け取った年少さんもにっこりしながら新しい穴を掘りはじめ、小さな体でその大きなシャベルに振り回されながらも黙々と穴掘りに夢中になっていました。

園庭での異年齢が（0，1，2歳児さんを含む）関わり合うあそびを見ていると、トラブル続出です。トラブルの中で自分を出せるようになった子ども達は、泣いたり、怒ったりしながら感情で訴えたり、自分の持っている言葉を駆使して交渉しながら、自分の気持ちをコントロールする力が保育園の日々の生活やあそびの中で身についています。この資質や能力であるコミュニケーション力は、就学後も人生を歩む上で最も大切な能力と言えるでしょう。

いよいよ夏本番。夏のあそびの環境作りでは、子ども達の好奇心や興味関心を刺激し、手を操作しながら変化を（水＋砂・粉・絵の具・植物・玩具など）楽しみながら、「なぜ？」「どうして？」など疑問や発見やその感動を共有していきたいと思っています。

子ども達のいろいろな表現（内面の）を読み取り、その思いを子ども達同士の関わりに返していくことで、あそびを自分達でつくりあげていく満足感や達成感は、知的好奇心を刺激していくことでしょう。

先月は給食参観や試食会を通して、保護者の皆様から、園での食育の理解に繋がり、家庭での食事の方向性の参考になったとのご感想がたくさん寄せられました。保護者の皆様が園生活に関心を寄せてくださることや子ども達自身に関心を寄せて下さることが、子ども達の学びに向かう意欲を支えています。

今月は幼児クラスの保育参観を開催いたします。たくさんのご家族に参観していただき、ともに楽しんでいただきながら、園生活を共有し、子ども達の学びを支えてあげることで、学びの原動力になることと思います。　　（　園長　）

7／4（木）防災教室・避難訓練

平成31年7月6日の西日本豪雨災害では、坂町にも甚大な被害があり、坂みみょう保育園にも多くの地域住民の方が一時的に避難をされたことを思い出します。

土砂災害はもちろんのこと、台風や津波、地震についての認識を深め、災害に対する備えを怠らないよう、7月6日を坂みみょう保育園防災の日と定めております。

7月4日(木)は、防災士さんやSKY協働センターの皆様との交流をしながら防災教室を開催し、子ども達とともに防災について考えたり、保育園の備蓄品の確認をしたりします。

今年の梅雨入りが6月22日と例年より遅かったため、今月は大雨警報などにも注意が必要かと思われます。大雨警報が発令された場合は、きっずノート（緊急携帯メール）で、自宅待機や緊急のお迎えをお願いすることもありますので、ご理解、ご協力をお願い致します。(保育園が一時避難所になる場合もあります。)

ご家庭でもぜひこの機会に、〝もしも〟の備えについて話し合ってみてください。

幼児保育参観・お泊り保育説明会　7／13（土）

9時15分～10時15分　各クラスで保育参観

10時30～11時15分　年長児クラスのみ

親子でお泊り保育説明会（2Fホール）

お泊り保育は広島市青少年野外活動センターおいて

9／6(金)～9／7(土)までの予定で開催します。